

国家基本政策委員会

委員一覧 (20名)

委員長	北澤 俊美 (民主)	河合 常則 (自民)	江田 五月 (民主)
理事	岩城 光英 (自民)	国井 正幸 (自民)	輿石 東 (民主)
理事	鈴木 政二 (自民)	桜井 新 (自民)	西岡 武夫 (民主)
理事	円 より子 (民主)	陣内 孝雄 (自民)	魚住 裕一郎 (公明)
理事	築瀬 進 (民主)	真鍋 賢二 (自民)	白浜 一良 (公明)
	有村 治子 (自民)	山本 一太 (自民)	井上 哲士 (共産)
	岡田 直樹 (自民)	今泉 昭 (民主)	(17. 1. 26 現在)

(1) 審議概観

第162回国会において、本委員会は、国家の基本政策に関する調査について、衆議院国家基本政策委員会と合同審査会を3回開き討議を行った。

〔国政調査等〕

国家基本政策委員会合同審査会は、3回開かれ、岡田克也君が発言者となって、小泉内閣総理大臣との間で討議が行われた。

2月23日の合同審査会(第1回)では、北澤俊美参議院国家基本政策委員長が会長を務め、所得税定率減税問題についての十分な議論の必要性、日米安全保障協議委員会の共同発表の内容、国際テロへの対応において自衛隊が果たす役割、国連決議がない場合での自衛隊の米軍協力の可能性、米国の先制攻撃論に対する評価、国民年金を含めた年金一元化、年金制度を始めとする社会保障制度改革の道筋等について討議が行われた。

4月6日の合同審査会(第2回)では、丹羽雄哉衆議院国家基本政策委員長が会長を務め、両院合同会議における年金改革の骨子作成、年金制度改革についての具体案の提示、被災者生活再建支援法の対象の拡大、地震保険加入者や被災地において活動中のNPOへの寄付に対する税控除の拡大、BSE問題についての食品安全委員会への諮問と科学的議論の必要性、旧橋本派への政治献金問題に関する証人喚問の実現等について討議が行われた。

4月20日の合同審査会(第3回)では、北澤俊美参議院国家基本政策委員長が会長を務め、中国における反日気運の盛り上がりとアジア軽視の外交、国連常任理事国入りに向けての中国・韓国に対する外交戦略、村山談話及び日中パートナー宣言に対する総理の認識、年金制度の抜本改革の骨子を今秋までに作成する決意、郵政民営化後に35兆円もの貸付けを実施できるという確証、国が資本の3分の1を有する窓口会社による事業拡大と官の肥大化との関係等について討議が行われた。

(2) 委員会経過

○平成17年1月26日(水)(第1回)

- ・理事の補欠選任を行った。
- ・国家の基本政策に関する調査を行うことを決定した。
- ・国家の基本政策に関する調査について合同審査会を開会することを決定した。

○平成17年4月20日(水)(第2回)

- ・理事の補欠選任を行った。
-

○平成17年2月23日(水)(合同審査会第1回)

- ・国家の基本政策に関する件について岡田克也君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。

○平成17年4月6日(水)(合同審査会第2回)

- ・国家の基本政策に関する件について岡田克也君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。

○平成17年4月20日(水)(合同審査会第3回)

- ・国家の基本政策に関する件について岡田克也君が小泉内閣総理大臣と討議を行った。